



小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業補助金

1 目的

札幌市及び連携市町村内の小規模企業が行う実用化・事業化の可能性が高い新製品・新技術開発や開発の前段階の取り組み（試験、試作、調査等）、後段階の取り組み（販路開拓・拡大）を支援することによって、小規模企業の付加価値向上を促進するとともに、ものづくり産業の振興を図ることを目的としています。

2 補助対象者

下記の要件をすべて満たす小規模企業者

(1)札幌市及び連携市町村内企業等

※連携市町村～小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町

(2)設立後1年以上経過し、事業を継続して実施する見通しがあること

(3)事業を実施するための経営資源、人材等を有していること

【小規模企業とは】

業種	常時使用する従業員
(1) 製造業、建設業、運輸業、 その他の業種((2)を除く)	20人以下
(2) 卸売業、サービス業、小売業	5人以下

3 補助対象事業

「金属・機械」、「食」や「環境・エネルギー」、「健康福祉・医療」、「IT」などの「ものづくり」に関する以下の何れかの取り組み

■開発の前段階の取り組み（試験、試作、調査等） ■新製品・新技術開発の取り組み

■開発の後段階の取り組み（販路開拓・拡大）

4 補助金額

補助対象経費の2/3以内、上限額200万円

5 補助件数

8件（令和2年度採択案件）

札幌市内企業	
事業者	プロジェクト内容
株式会社オーベック	映像情報による遠隔施工管理ツールの開発
合同会社Gugenka	見守り・空室管理サービスの販路拡大・販売促進および空き家の防犯オプションの開発
株式会社Savon de Siesta	抗菌効果のあるハーブを使った除菌剤・石鹸・マスクスプレー開発
株式会社テクノリンクス	衣服装着用RFIDの開発
株式会社24K	纏う鞆～ユニバーサルデザインを取り入れた男性向けシリーズの開発
有限会社北海化成工業所	アフターコロナの新しい文化に見合う「使い易いフェイスシールド」の研究開発
株式会社ミルウス	新生活様式での市民の健康を強力にサポートする遠隔支援ツールの普及・啓発とビジネスモデル構築

連携市町村内企業	
事業者	プロジェクト内容
株式会社ビ・アール	工事用レベルマーキング装置の試作

6 補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費

■人件費※1 ■旅費 ■原材料・消耗品費 ■通信・運搬費 ■機器リース費

■機器購入費※2 ■施設及び設備等賃借料 ■外注費（調査・分析・加工等）

■出展費 ■その他本事業の遂行に必要と認められる経費

※1 人件費については補助対象経費総額の1/2以内かつ150万円を限度とする

※2 機器購入費については補助対象経費総額の2/3以内かつ200万円を限度とする

7 募集期間

令和2年5月13日～6月12日

8 申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 販路拡大支援部

〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

TEL:011-820-2062

URL:<http://www.sec.or.jp/other/2009.html>



※令和3年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。